

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市甲子園三番町 新築工	階数	地上4F
建設地	兵庫県西宮市甲子園三番町76番	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年3月31日
敷地面積	2,093 m ²	作成者	(株)IAO竹田設計 九州事務所
建築面積	1,206 m ²	確認日	
延床面積	4,210 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	建物利用者の快適な生活環境を維持するため安全性の面からはF☆☆☆☆の内装材の使用や耐用年数の高い建材を使用。またリサイクル材を使用し資源の有効利用に努める。	その他 特になし
Q1 室内環境	F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に使用、また外皮の断熱を高め、室内環境に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) できる限り緑地を設け、良好な温熱環境に心がけている。
LR1 エネルギー	LED照明等、設備システムの効率化に配慮している。	LR3 敷地外環境 路上駐車させないように、適切な台数の駐車・駐輪場の設置や管理用車両や荷捌き用車両の駐車施設を確保している。
Q2 サービス性能	住宅性能表示基準で劣化対策等級3を取得し、耐用年数の長い建物している。また情報社会に対応し1Gbitのブロードバンドを利用できる。	
LR2 資源・マテリアル	ノンフロン断熱材を採用し、室内の良好な環境に努めている。またリサイクル材を採用し、資源の有効利用に心がけている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される